

	書名	作者名	出版社	内容紹介
1	ローダン NEO 第1巻 スターダスト	ボルシュ、フランク	早川書房	2036年、NASAのペリー・ローダン少佐は、連絡の途絶えた月のアームストロング基地を調査するため、“スターダスト”で月面に向かった。彼らは月で驚くべき光景を目にする。そこには巨大宇宙船が着陸していたのだ。一方地球では、異星人との接触の報に米中露をはじめとする国際社会が激しく動揺する…世界最長SF“宇宙英雄ローダン”を現代の創造力で語りなおす新プロジェクト、遂に日本刊行開始
2	ローダン NEO 第2巻 テラニア	モンティロン、クリスチャン	早川書房	月でアルコン人の船長トーラと学者クレストに出会ったローダンたちは、重病のクレストを連れて地球に帰還する。彼らの高度な技術の地球への影響を懸念したローダンは、ある考えのもと祖国アメリカを捨てて無人のゴビ砂漠に着陸し、エネルギードームを展開して立て籠った。だがバイ・ジュン将軍率いる中国軍が彼らを確保すべく包囲し、一触即発の局面となる…“宇宙英雄ローダン”を語りなおすリブートシリーズ第2巻。
3	ローダン NEO 第3巻 テレポーター	ルーカス、レオ	早川書房	ゴビ砂漠に独立都市テラニアの建設を宣言したローダンは、中国軍が包囲するエネルギードームの内側に、都市の建造を開始した。だがクレストの病状が悪化し、彼を地球の医者に見せる方法を模索する。一方、児童保護施設での殺人事件に関与したとされ警察に追われるマーシャル、シド、スーは、次第にミュータントの力に目覚め始める。その頃、NASAのフレイト少佐たちは米大統領の密命を受けて密かに月を目指す…最長SFシリーズのエッセンスを凝縮した全8巻！第1シーズン・ヴィジョン・テラニア篇を完全翻訳。
4	ローダン NEO 第4巻 ヴィジョン	ファンデマーン、ヴィム	早川書房	トーラは、月の“アエトロン”を離れ、太陽系の惑星調査に向かった。その後“スターダスト”で月にやって来たブルは、“アエトロン”の残骸を目撃する…一方、膠着状態が続くテラニアでは、中国軍がエネルギードームの破壊作戦を密かに進めていた。それを察知したローダンもまた、対抗手段を指示する。同じ頃ドイツのミュンヘンにて、不思議な力を持つエラートは、あるヴィジョンを幻視しローダンの元へ赴く決意をする。
5	ローダン NEO 第5巻 ミュータント	ターナー、ミハエル・マルクス	早川書房	ブルの操縦で月から帰還した“スターダスト”は中国軍のミサイルで破壊され、ローダンたちはさらに劣勢に追い込まれていた。一方アイルランドの小島では、マーシャルたち異能者の集団が、心に傷を受け眠り続けるシドを目覚めさせるため彼の精神へのコンタクトを試みる。それは、彼の過酷な幼少期の記憶の追体験だった。クリフォードに連れ去られた療養中のクレストは、自らとローダンらの窮地を認識し苦悩するのだった。
6	ローダン NEO 第6巻 ツインズ	ボルシュ、フランク	早川書房	アダムスの元集った異能者たちは、昏睡から目覚めたシドを中心に、テラニアのローダンのもとへたどり着くための計画を進めていた。一方、アルコン人が太陽系にやってきた真の理由を知ったクリフォードは、拉致してきたクレストにアルコン人の技術の提供を強要する。クリフォードには米国のために自らの手を汚さねばならぬ理由があった…その頃中国軍はローダンたちに対して強硬手段を発動する準備を着々と調べていた。
7	ローダン NEO 第7巻 エスケイプ	エルマー、アルント	早川書房	中国軍はテラニアへ遂に核兵器を使用した。異能者のシドの機転により最悪の事態は免れるが、シドの安否は不明となる。ローダンたちはその混乱で逃げ惑う一般民を収容するため、やむなくテラニアのエネルギードームの出力を切ったが、中国軍もまたテラニアへ侵入してきたため、一時撤退の準備を始めた。一方、金星に不時着していたトーラは、アルコン人の意外な秘密を知る。そして、米国ではクレストが起訴されるが…。

生徒諸君・先生方・各教科など、皆様の図書購入リクエストをお待ちしています。図書購入リクエストは司書室まで！

	書名	作者名	出版社	内容紹介
8	ローダン NEO 第 8 巻 テラナーズ	エルマー、アルント	早川書房	ワシントンDCでのクレストの裁判は、アルコン人の知識を独占するために大統領が仕組んだ陰謀だった。ローダンたちは異能者と合流し、NASAのパウンダーらとクレスト奪還を開始する。だがクリフォードたち異能者一派もまたクレスト確保のため暗躍する。そして金星からは、怒りのトーラが同胞を救うため地球に迫り…クレストをめぐる争いの行方が、この星とローダンの理想の未来を決める！第 1 シーズン全 8 巻完結。
9	地球にちりばめられて	多和田葉子	講談社	留学中に故郷の島国が消滅してしまった女性 H i r u k o は、ヨーロッパ大陸で生き抜くため、独自の言語“パンスカ”をつくり出した。H i r u k o はテレビ番組に出演したことがきっかけで、言語学を研究する青年クヌートと出会う。彼女はクヌートと共に、この世界のどこかにいるはずの、自分と同じ母語を話す者を捜す旅に出る。言語を手がかりに人と出会い、言葉のきらめきを発見していく彼女たちの越境譚。
10	第 3 の超景気	嶋中雄二	日本経済新聞出版社	現在の日本経済は超長期の景気循環と長期循環が同時に上昇するブロンズ・サイクルにある。このブロンズ・サイクルこそが通常の景気循環局面を越えて、複数の好景気群を束ねる、短・中期の景気循環を超越した存在「超景気」と呼べるものだ。本書は、2011 年を大底に第 3 の超景気が始まり、第 1 回の景気のピークが 2017,18 年に到来し、いったん 21、22 年には厳しい景気後退期に見舞われるが、24～25 年には再び第 2 回の好景気がやってくると予測する待望の経済予測本。
11	影の子	デイヴィッド・ヤング	早川書房	1975 年 2 月、東ベルリンの〈壁〉に接した墓地で、少女の死体が発見される。現場に呼び出された刑事警察の女性班長ミュラー中尉は衝撃を受ける。少女の顔面は破壊され、歯もすべて失われていたのだ。しかも現場にはいち早く国家保安省（シュタージ）のイエーガー中佐が来ており、やがて異例のことながら事件の捜査がミュラーたちに命じられる。やはり背後には何かがあるのか？ 彼女の捜査は、知らず知らずのうちに国家の闇に迫っていく……冷戦時代、鉄のカーテンの向こう側の事件を描いた傑作。
12	おかげさまで、注文の多い笹餅屋です	桑田ミサオ	小学館	笹餅で人を幸せにする、津軽の現役 90 歳。パワフルなおばあちゃん産出県の青森から、また注目のおばあちゃん！太宰治の生地として知られる、津軽半島の金木町に住む、90 歳の笹餅名人、桑田ミサオさん。60 歳で作り始めた笹餅が評判になり、75 歳で「笹餅屋」を起業。
13	さざなみの夜	木皿泉	河出書房新社	小国ナスミ、享年 43 歳。息をひきとった瞬間から、その死は湖に落ちた雫の波紋のように、家族や友人、知人へと広がっていく。命のまばゆいきらめきを描く著者 5 年ぶりの感動と祝福の物語！
14	おまじない	西加奈子	筑摩書房	さまざまな人生の転機に思い悩む女子たちの背中をそっと押してくれる魔法のひとつ。著者の新境地をひらく 10 年ぶりの短編集。
15	きのう、きょう、あした	つばた英子、つばたしゅういち	主婦と生活社	89 歳、はじめての一人暮らし。英子さんの新しい菜園生活が始まります。しゅういちさん没後、何をすることも虚しく感じていた英子さん。食べることもおろそかになり、キッチンガーデンもなおざりに。すっかり時が止まってしまいました。本書は、英子さんが本来の前向きな気持ちを取り戻し、暮らしのペースを元通りに立て直すまでの、秋から夏までの 1 年間をおいかけたもの。自身の力で新しい暮らしを切り開き、明日へ向かって生きていく英子さんの姿にご期待ください！

生徒諸君・先生方・各教科など、皆様の図書購入リクエストをお待ちしています。図書購入リクエストは司書室まで！

	書名	作者名	出版社	内容紹介
16	SHOE DOG—靴にすべてを	フィル・ナイト	東洋経済新報社	世界最強のブランドはいかにして生まれたか？創業者が自ら語る、ナイキの創業秘話！父親から借りた 50 ドルを元手に、アディダス、プーマを超える売上げ 300 億ドルの会社を創り上げた男が、ビジネスと人生のすべてを語る！
17	美術館へ行こう—ときどきおやつ	伊藤まさこ	新潮社	日々のあいまに、旅の途中で、思い立ったらぶらり—。いつも通っているところ、気になっていたところ。北海道から鹿児島まで、個人美術館から文学館まで。人気スタイリストが、全国各地の、街に馴染んだ、居心地のよい、24 の小さな美術館をご案内します。
18	樋口愉美子の刺繍時間—5 つの糸で楽しむ植物と模様	樋口愉美子	文化出版局	大人気の樋口愉美子さんの作品集。定番の刺繍糸以外に、ウールやラメ、コットンパール糸も使用し、新たな刺繍の世界が広がりました。大人気の刺繍作家、樋口愉美子さんの作品集。定番の 25 番刺繍糸以外に、ウールやラメ、コットンパール糸も使用した作品を紹介。糸を変えることで質感や雰囲気も変わり、新たな刺繍の世界が広がりました。色づかいやデザインにもますます磨きがかかり、手放せない 1 冊です。
19	大人のモダン刺繍時間—テキスタイルを描くように刺す刺繍小物	土橋のり子	グラフィック社	海外で見聞きした経験を生かした、ヨーロッパともアジアとも分類できない、ミックスした作品を紹介。
20	国境のない生き方—私をつくった本と旅	ヤマザキマリ	小学館	14 歳で欧州一人旅、17 歳でイタリア留学。住んだところは、イタリア、シリア、ポルトガル、アメリカ。旅した国は数知れず。ビンボーも挫折も経験し、山も谷も乗り越えて、地球のあちこちで生きてきた漫画家をつくったのは、たくさんの本と、旅と、出会いだった！古今東西の名著から知られざる傑作小説に漫画まで、著者が人生を共に歩んできた本を縦糸に、半生を横糸に綴る地球サイズの生き方指南！
21	風景写真の正しい撮り方	Gakken	Gakken	春夏秋冬それぞれで、風景写真家が題材とする被写体・シチュエーションを紹介。プロの風景写真家の実践的テクニックを解説する。春夏秋冬それぞれで旬となる被写体・シチュエーションを紹介。プロの風景写真家が実戦で編み出した被写体ごとの撮影技法を解説する。自然風景に加え、年間を通じた花の開花カレンダーや撮影方法なども収録するなど、風景撮影に必要な知識・技術を網羅した。
22	スナップ写真の正しい撮り方	Gakken	Gakken	スナップ写真撮影のコツを現在活躍中の若手写真家が作例を多く交えながら解説。センスのいいスナップ術が身に付きます！一味違うスナップ写真の撮り方を C A P A、デジキャパ！で活躍する若手写真家が作例を多く交えながら解説。構図のツボや画角（レンズ）の選び方など、技術的なテクニック面もサポート。コレを読めば、センスのいいスナップ術が身に付きます！
23	ポートレート of 正しい撮り方	Gakken	Gakken	被写体別、シチュエーション別、雰囲気別で、人物の正しい撮影方法を詳しく解説する入門書。ストロボの巧みな扱い方も紹介する。女性・男性・子どもといった被写体別の分け方に加え、屋外・室内・夜間といったシチュエーション別、さらにふんわり系・渋系といった雰囲気別に分類し、人物の正しい撮影方法を詳しく解説する入門書。外付けストロボを使ったプロ級テクニックも紹介する。

生徒諸君・先生方・各教科など、皆様の図書購入リクエストをお待ちしています。図書購入リクエストは司書室まで！

	書名	作者名	出版社	内容紹介
24	夕景・夜景の正しい撮り方	Gakken	Gakken	夕景・夜景、各場面での失敗写真を検証。それがなぜ生じたかの理由を解説していくとともに、撮影セオリーを紹介していきます。夕景・夜景、各場面での失敗写真を検証。それがなぜ生じたかの理由を解説していくとともに、撮影セオリーを紹介していきます。街の灯がきらめく夜景や、真っ赤に染まった夕景のほか、きらびやかなイルミネーションや、夏の風物詩・花火などの撮り方も解説。
25	デジタル顕微鏡で楽しむ！マイクロワールド美術館	池田圭一	技術評論社	調味料、硬貨、植物、昆虫…身近なものが“驚きの世界”に！安価なデジタル顕微鏡を使って手軽に見られる美しい被写体、59点掲載！
26	世界の「奇景」探索百科（ヨーロッパ・アジア・アフリカ篇）	ジョシュア・フォア	原書房	1200項目を超える世界の不思議を600点以上の写真とともに集大成した決定版！
27	世界の「奇景」探索百科（南北アメリカ・オセアニア篇）	ディラン・スラスエラ・モートン	原書房	決まった日にしか見られない光景から誰も足を踏み入れられない極限地まで、ユーモアありペースありの「奇景大全」！
28	高校生ワーキングプア 見えない貧困の真実	NHK スペシャル取材班	新潮社	日本の子どもの「7人に1人」が「貧困状態」。学費だけでなく、生活費を稼ぐ必要からダブルワークは当たり前。もらいものに囲まれた家では、きょうだいの世話と家事全般をこなす。成績優秀でも、学費が賄えず、奨学金に加え他の債務を背負う可能性も…。最新ファッションにスマートフォンを持ち、一見すると、“普通”の彼らが直面する「見えない貧困」の実態を炙り出す。
29	ワーキングプア アメリカの下層社会	デビッド・シプラー	岩波書店	働いても働いても生活できない、それどころか、勤勉に、つましく暮らしているのに、貧困の悪循環に陥り、生活がますます苦しくなっていく…。本書では、人々の生活を日々支えているにもかかわらず、人々の目に入らず、打ち捨てられてきた、アメリカのワーキング・プアの実態を詳細にレポートする。ピューリッツァー賞受賞の実力派ジャーナリストによる迫力に満ちた告発から、新自由主義経済の片隅で何が進行しているのか、その実像が見えてくる。出版されるなり、たちどころにベストセラーになった話題の書。
30	環境の科学	山口勝三他	培風館	環境問題の典型的な事例について、自然科学の立場から平易に解説。三訂にあたって、最新のデータに更新するとともに、環境管理の章を独立して設け、環境に対する行政および民間企業の取組み（CSRやISO14000）などの項目を追加。
31	医療の限界	小松秀樹	新潮新書	日本人は死生観を失った。リスクのない治療はない。患者は消費者ではない—。医療の現場を崩壊させる、際限のない社会の「安心・安全」要求、科学を理解しない刑事司法のレトリック、コストとクオリティを無視した建前ばかりの行政制度など、さまざまな要因を、具体例とともに思想的見地まで掘り下げて論及する。いったい医療は誰のものか？日本の医療が直面する重大な選択肢を鋭く問う。

生徒諸君・先生方・各教科など、皆様の図書購入リクエストをお待ちしています。図書購入リクエストは司書室まで！

